

相生町の陸産貝類について

クモ類・貝類班（徳島県博物同好会） 河野圭典¹⁾

1. はじめに

相生町是那賀川中流に位置する山間の町である。地域に広がる土地の殆どが山林であり人工林が占めている。

隣接する上那賀町や阿南市の石灰岩地帯では幾種類かの東四国あるいは徳島県特産種が産出されるが本町では限られていた。

過去に阿部近一氏が植物採集の傍ら^{ひらの}平野に二度ほど立ち寄り2種類を採集している。即ち1948年8月13日にナタネモドキ、1972年10月3日にケショウマイマイを得ている。

近年、環境問題が取り沙汰されているが、ここ10年ほど降水量の減少にともない山間部の地肌の乾燥が目立つ。従って湿潤な場所をすまいとする陸貝の種が極端に少なくなっているといわれるときでもあり、調査場所の選定にてまどった。その理由として霧のかかる高度な山が存在しないこと、谷間が存在しても人工林が多く落葉の堆積する雑木林が少ないことの二点があげられた。

2. 相生町で確認された貝類

- 1 ヤマトニシ *Cyclophorus herklotsi* Martens, 1865 杉山谷 八面観音
- 2 アツブタガイ *Cyclotus (Procyclus) campanulatus campanulatus* Martens, 1865 天満神社・^{やつら}八面観音
- 3 アワムシオイ *Chamalycaeus satsumanus Awaensis* (Pilsbry & Hirase, 1904) 八面観音
- 4 シコクゴマガイ *Diplommatina (Sinica) shikokuensis* Kuroda, Abe & Habe, in Habe, 1961 八面観音
- 5 マルクチゴマガイ *D. (S.) circumstoma* Kuroda & Abe, 1980 杉山谷
- 6 アワジギセル *Plaecophaedusa awajiensis* (Pilsbry, 1900) 天満神社
- 7 ジタロウマイマイ *Aegesta (A.) awajiensis* (Gude, 1900) 八面観音
- 8 アワマイマイ *Euhadra awaensis* (Pilsbry, 1902) 杉山谷

調査日：2000年8月10日（天満神社・八面観音）2000年9月15日（杉山谷）

1) 鳴門市撫養町黒崎字宮津157-9

3. おわりに

徳島県は陸産貝研究の先駆者のおかげで陸産貝類の宝庫といわれる。特に丹生谷には石灰岩地帯があり、徳島県特産の陸貝が生息している。特に有名なのがデールギセルやケシヨウマイマイである。相生町にもそういった貝類が生息しているのではないかと期待したが、調査の結果は8例のみにおわった。いずれも貴重な貝類であるが中でも、県内の西部に生息するマルクチゴマガイが1個体得られたのが収穫であった。今後の調査に期待したい。

研究者間で話題にのぼる内容にここ数年来山地の乾燥がひどくて思ったように採集ができないと嘆く声やしきりである。環境問題が巷では取り沙汰される時代であるが、降雨量の減少の他にも生き物が少なくなった原因があるのかも知れない。

参考文献

- 1 阿部 近一 (1981) 徳島県陸産ならびに淡水産貝類誌 教育出版
- 2 肥後 俊一・後藤 芳央 (1992) 日本及び周辺地域軟体動物総目録 エル出版局
- 3 湊 宏 (1994) 日本産キセルガイ科貝類の分類と分布に関する研究 貝類学雑誌『Venus 別巻2』
- 4 東 正雄 (1995) 原色日本陸産貝類図鑑 保育社 増補改定版

